

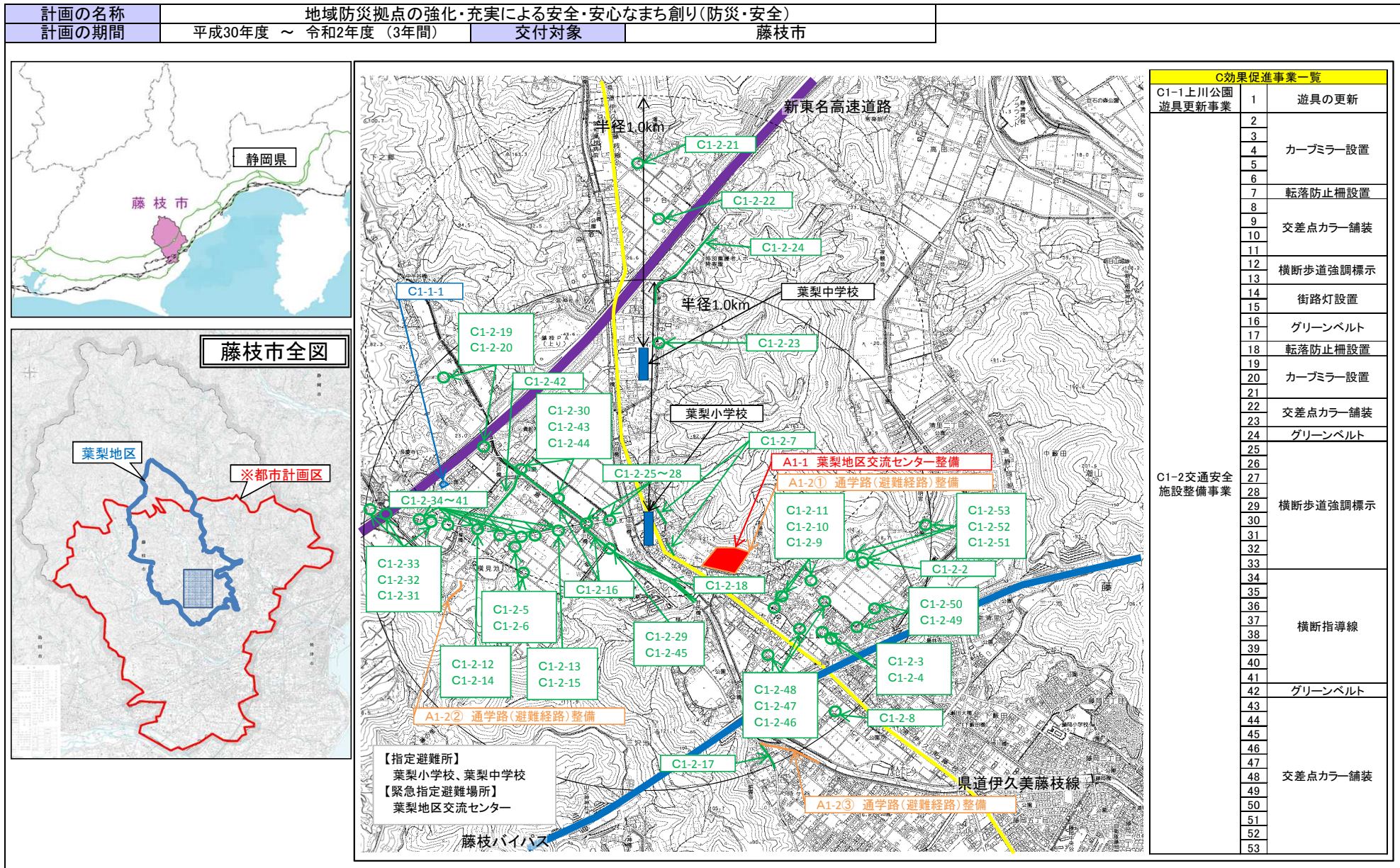
(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (第2回変更)

令和2年1月22日

計画の名称	地域防災拠点の強化・充実による安全・安心なまち創り (防災・安全)										重点配分対象の該当	○					
計画の期間	平成30年度 ~ 令和2年度 (3年間)					交付対象	藤枝市										
計画の目標	安全・安心な住環境を創出し、市民の命を守る防災・安全への取り組みを推進し、誰もが暮らしやすい環境を整備する。 地域防災計画で避難所として指定されている葉梨小学校を中心とするエリアにおいて、災害時に安全に移動するための避難路の改善や防災施設の整備を集中的に実施するとともに、子どもの通学路、遊び場の安全対策を実施することにより防災性と子どもの安全性を総合的に向上させる。																
計画の成果目標 (定量的指標)	①②地区の防災拠点となる葉梨地区交流センターを整備することにより、葉梨地区の風水害時における想定緊急避難者に対する葉梨地区交流センターでの収容割合を65.5%→100%とするとともに、災害時要配慮者スペースの確保を行い、地区の防災性向上を図る。 ③通学路等を整備することで、葉梨小学校へ安全に通学できる児童数の割合を79%から100%にする。																
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考				
											当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)				
① 葉梨地区の風水害時における想定緊急避難者に対する葉梨地区交流センターでの収容割合											65 %	-	100 %				
② 災害時要配慮者スペースの確保											0 %	-	100 %				
③ 葉梨小学校へ安全に通学できる児童数の割合											79 %	-	100 %				
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		836百万円	A	804百万円	B	0百万円	C	32百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.82%				
交付対象事業																	
A 市街地整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
A1	都市防災	一般	藤枝市	直接	藤枝市	地区公共施設等整備 (葉梨地区)	葉梨地区交流センター整備、通学路 (避難経路) 整備	藤枝市						804.0		策定済	
									合計					804.0			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
									合計					0			



(参考様式3)参考図面(社会資本整備総合交付金)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：地域防災拠点の強化・充実による安全・安心なまち創り(防災・安全)

事業主体名：藤枝市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて、整備計画の目標設定をしている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が期待できる。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)災害に強いまちづくりに向けた機運がある。	○
2)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
3)計画について、地域住民との合意形成が図られている。	○